

こころの健康相談（9月）を開催します

- ▶日時 9月4日(金) 14:00～16:00
- ▶場所 くずま～る 1階 健康相談室
※希望により訪問対応も可能です。
- ▶内容 精神科医による無料相談
- ▶申し込み
健康福祉課へ事前にお申し込みください。
☎健康福祉課 ☎65-8991

「令和8年度葛巻町長寿を祝う会」を開催します

- ▶日にち・場所 9月15日(火) 町社会体育館
- ▶賀寿者
米寿:昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生
喜寿:昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生
- ▶対象者
町内在住の75歳以上の人または老人クラブ加入者
- ▶申し込み
8月24日(月)までに各老人クラブ会長または自治会長、健康福祉課へお申し込みください。
☎健康福祉課 ☎65-8992

児童扶養手当などの現況届の提出をお忘れなく

- 各種手当の受給には、年1回の現況届（所得状況届）の提出が必要です。
- ▶対象者 ①児童扶養手当受給者
②特別児童扶養手当受給者
③障害児福祉手当受給者
 - ▶受付期間 ※期限を過ぎると手当は受けられません。
①8月3日(月)～28日(金)
②③8月12日(水)～9月11日(金)
☎健康福祉課 ☎65-8992

町で不妊治療費の一部を助成します



- ▶助成対象者
妻と夫のいずれかが町に住所を有している夫婦（事実婚を含む）
- ▶対象となる治療
①一般不妊治療:検査、治療
②特定不妊治療:体外受精、顕微授精など
※治療開始日に妻の年齢が43歳未満であること
③男性不妊治療:特定不妊治療に付随して行われる精子を採取する手術
- ▶助成額 治療費の全額（上限15万円）
- ▶助成回数 ※特定（男性）不妊治療
1子につき、治療初日の妻の年齢が40歳未満の夫婦は6回、40歳以上43歳未満の夫婦は3回
- ▶申請期限
治療終了日から2カ月以内または治療終了日の属する年度の3月31日まで
☎健康福祉課 ☎65-8991

高齢者RSウイルスワクチン予防接種費用を助成します

- ▶助成対象者
町に住所を有する65歳以上で、医師から慢性疾患などのため接種の必要があると診断された人
- ▶助成額 16,600円(生活保護受給者は費用全額)
- ▶助成方法
①葛巻病院での接種
助成額を除いた自己負担額をお支払いください。
②町外医療機関での接種
接種費用全額を支払い、申請書と関係書類を3月31日までに健康福祉課へ提出してください。
- ▶助成回数 5年に1回
☎健康福祉課 ☎65-8991

くずまき健康づくり教室
元気でいつまでも輝ける体を目指す

くずまき健康づくり教室が6月29日と7月1日の2日間、まき×まきホールで開催され、約40人が参加しました。

参加者は体力や野菜摂取量、口腔機能などを測定し、自身の健康状態を確認しました。若返り健康講座では、薬剤師・健康運動指導士の長島寿枝さんが、椅子に座ってできる運動などを紹介。参加者は「普段から姿勢を正すことを意識して過ごしたい」と日常生活での実践に前向きでした。また、葛巻病院の伊藤達朗院長が「健診とこれからの生活」と題して、健康診断の意義や目的について講演。楽しみを持ちながら健康に過ごすことの大切さを呼び掛けました。参加者は熱心に耳を傾け、健康づくりへの意識を高めていました。



1座ったままでできる運動を体験する参加者の皆さん
2健康講話を行った伊藤院長3保健指導の様子

小学6年生対象「いのちの学習会」
かけがえのない生命の尊さを実感

くずまき小6いのちの学習会が7月15日、葛巻小学校体育館で行われ、町内小学校の6年生児童約20人が参加しました。

町の保健師や助産師などが講師を務め、自他の生命の尊さをテーマに講義。おなかに赤ちゃんのいる母親の体験では、起き上がりや靴の着脱といった生活動作に苦戦する場面も見られ、命の重みを感じる機会となりました。林琉愛来さん（葛巻小）は「自分も大切にされている存在だと気付いた。たくさんの命を大切にしていきたい」と話し、生命の尊さを実感していました。



1妊婦体験では生活動作から母親の大変さを実感2赤ちゃんの人形を抱く児童3講師の話に聞き入る児童たち

ぼく・わたし 虫歯ゼロ

7月8日の幼児歯科健診で「虫歯ゼロ」のお友達です。



山形 柊惺 くん
(3歳・小屋瀬)



清水野 結紀 ちゃん
(3歳・車門)



清水野 陽紀 くん
(3歳・車門)



清水野 達紀 くん
(3歳・車門)



真下 夢羽 ちゃん
(3歳・四日市)



前田 七羽 ちゃん
(3歳・浦子内)



鈴木 空彩 ちゃん
(3歳・小屋瀬)



東館 龍之介 くん
(6歳・吉ヶ沢)



鈴木 咲 ちゃん
(6歳・小屋瀬)



川下 月 ちゃん
(6歳・橋場)